

## 研究テーマ

### 「職場の健康風土尺度の開発」

当研究室では、働き盛り世代の健康増進のための研究にとりこんでいます。専門的には「産業保健」という分野になります。特に、企業等で働く保健師や看護師である産業看護職の活動に貢献できるような研究に力を入れています。

#### 主な研究テーマ

- 職域における健康増進に関する研究
- 産業看護に関する研究

#### 主な担当講義科目

- ヘルスプロモーション演習
- 地域保健学演習

## 研究紹介

これまでは、主に地域や職域を対象に、ヘルスプロモーションに貢献するような研究を行ってきました。特に、産業保健関連の研究では、「職場における人から人への教育波及効果を意図した保健指導プログラム」を開発し、参加者のみならず非参加者にも教育効果が及び、職場の部・課単位で健康づくり活動が楽しみながら競争的に行われるなど、環境要因への介入効果を示すことができました。

現在取り組んでいる研究は、職場の健康風土尺度の開発です。職場の風土は、労働者個々のストレスや満足度、行動に影響を及ぼすものであり、活力あるいきいきとした職場は、労働者の健康を増進し生産性を高めることが知られています。産業看護職は労働者個人に加え、集団や組織をも対象にして支援を行うことから、その職場の風土がどのような状態にあるのかを客観的に評価することが求められています。しかし、文化や雰囲気といった目に見えにくい風土を測定することは容易ではありません。風土を測定する尺度は、安全やメンタルヘルスに関するものがいくつか開発されているものの、健康全般の風土を測定するための尺度は見当たりませんでした。

そこで、本研究では（１）産業看護の組織や集団を対象とした活動の実践に役立つ「健康風土尺度」の開発を行う。（２）健康風土尺度を用いた労働者の健康風土知覚と職場の健康増進に対する取り組みとの関連性について検討する。の2つの目的で研究を行っています。

## 大学院進学を希望する方へ一言

当研究室は、開設2年目のまだ新しい研究室です。共に学び合ひましょう。

## 大学院生の紹介

大学院生の研究テーマは、看護職のストレスに関すること、社員のアルコール問題に対する保健指導に関すること等で、現在は産業保健師の方々が学んでいます。仕事をしながら大学院で学ぶことは容易なことではありませんが、院生同士の交流をもちながら互いに支え合ってがんばっています。